

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2012-196961(P2012-196961A)

【公開日】平成24年10月18日(2012.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2012-042

【出願番号】特願2012-45789(P2012-45789)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

B 41 J 2/05 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

B 41 J 3/04 103B

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月27日(2015.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データを受信する受信手段と、

インクを吐出するノズルに対応して設けられた複数のヒータ及び各ヒータを駆動する駆動回路を含むヒータボードを有するプリントヘッドと、

前記受信手段により受信した画像データに基づいて、画像を印刷するための吐出画像データ及び前記ヒータを制御するための制御データを生成する生成手段と、

前記生成手段により生成された吐出画像データ及び制御データを含む画像信号を転送する転送手段と、

前記転送手段により転送された画像信号に基づいて、前記ノズルからのインクの吐出を制御する吐出制御手段と、

前記ヒータボードへ電力を供給するヒータボード電源回路と、

前記転送手段により転送された画像信号が所定の条件を満たしているか否かに基づいて前記ヒータボード電源回路の前記ヒータボードへの電力供給を制御する電源制御手段と、を有する

ことを特徴とする印刷装置。

【請求項2】

前記吐出制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号を展開して生成した吐出画像データ及び制御データに基づいて、前記ノズルからのインクを制御する

ことを特徴とする請求項1に記載の印刷装置。

【請求項3】

前記吐出制御手段、前記ヒータボード電源回路および前記電源制御手段は、前記プリントヘッドに設けられている

ことを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の印刷装置。

【請求項4】

前記電源制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号が正常であるか否かに基づいて前記ヒータボード電源回路による前記ヒータボードへの電力供給を制御する

ことを特徴とする請求項1から請求項3のいずれか1項に記載の印刷装置。

【請求項 5】

前記転送手段が転送する画像信号は正誤判定用信号をさらに含み、前記電源制御手段は、該正誤判定用信号に基づいて画像信号が正常か否かを判定することを特徴とする請求項 4 に記載の印刷装置。

【請求項 6】

前記転送手段が転送する画像信号は制御データが有効であるか否かを特定するための情報をさらに含み、前記電源制御手段は、該情報に基づいて前記ヒータボード電源回路による前記ヒータボードへの電力供給を制御することを特徴とする請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 7】

前記電源制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号の制御データが示すヒータのオン時間が所定時間以内であるか否かに基づいて、前記ヒータボード電源回路による前記ヒータボードへの電力供給を制御することを特徴とする請求項 1 から請求項 6 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 8】

前記電源制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号に応じて前記ヒータボード電源回路の電力供給のオン／オフを制御することを特徴とする請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 9】

前記電源制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号に応じて前記ヒータボード電源回路が供給する電力の電圧値を制御することを特徴とする請求項 1 から請求項 8 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 10】

前記電源制御手段は、前記転送手段により転送された画像信号に応じて、前記ヒータボード電源回路が供給する電力の電圧値を、ノズルからインクが吐出されるレベルの電圧値、又は、ノズルからインクが吐出されないレベルの電圧値にすることを特徴とする請求項 9 に記載の印刷装置。

【請求項 11】

前記転送手段は、ノズルからインクを吐出させないダミー吐出信号を含むダミー画像信号をさらに転送することを特徴とする請求項 1 から請求項 10 のいずれか 1 項に記載の印刷装置。

【請求項 12】

インクを吐出するノズルに対応して設けられた複数のヒータ及び各ヒータを駆動する駆動回路を含むヒータボードを有するプリントヘッドを備える印刷装置の制御方法であつて、

画像データを受信する受信工程と、

前記受信工程において受信した画像データに基づいて、画像を印刷するための吐出画像データ及び前記ヒータを制御するための制御データを生成する生成工程と、

前記生成工程において生成された吐出画像データ及び制御データを含む画像信号を転送する転送工程と、

前記転送工程において転送された画像信号に基づいて、前記ノズルからのインクの吐出を制御する吐出制御工程と、

前記転送工程において転送された画像信号が所定の条件を満たしているか否かに基づいてヒータボード電源回路の前記ヒータボードへの電力供給を制御する電源制御工程と、

前記ヒータボード電源回路によりヒータボードへ電力を供給する電力供給工程と、を有する

ことを特徴とする制御方法。

【手続補正 2】**【補正対象書類名】明細書**

【補正対象項目名】 0011

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0011】

上記課題を解決するため、本発明の一態様は、記録装置であって、画像データを受信する受信手段と、インクを吐出するノズルに対応して設けられた複数のヒータ及び各ヒータを駆動する駆動回路を含むヒータボードを有するプリントヘッドと、前記受信手段により受信した画像データに基づいて、画像を印刷するための吐出画像データ及び前記ヒータを制御するための制御データを生成する生成手段と、前記生成手段により生成された吐出画像データ及び制御データを含む画像信号を転送する転送手段と、前記転送手段により転送された画像信号に基づいて、前記ノズルからのインクの吐出を制御する吐出制御手段と、前記ヒータボードへ電力を供給するヒータボード電源回路と、前記転送手段により転送された画像信号が所定の条件を満たしているか否かに基づいて前記ヒータボード電源回路の前記ヒータボードへの電力供給を制御する電源制御手段と、を有することを特徴とする。